

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-354454

(43)Date of publication of application : 06.12.2002

(51)Int.Cl.

H04N 7/173

G06F 17/60

H04H 1/02

(21)Application number : 2001-157744

(71)Applicant : YOMIURI TELECASTING CORP

(22)Date of filing : 25.05.2001

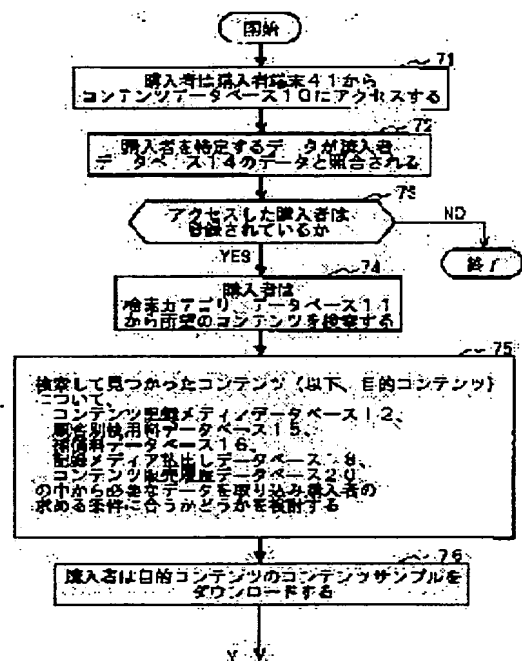
(72)Inventor : WADA TETSUO
ISAKA TOKUYUKI

(54) METHOD AND SYSTEM FOR TRADING CONTENTS OF BROADCAST PROGRAM VIA COMMUNICATION LINE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To solve a problem that trade of contents is very expensive because a seller provides a catalog of contents and a sample of contents recorded on a video tape to a purchaser when the seller sales the contents of broadcast program and the purchaser determines purchase of the contents after viewing the video tape.

SOLUTION: A seller delivers contents data indicative of contents to a contents data base through a communication line and prepares the contents themselves and a contents sample for a contents server. A purchaser accesses the contents data base through a communication line and takes in the contents data. The purchaser can download the sample of interested contents with reference to the contents data and can download a purchasing contents through a communication line.



BEST AVAILABLE COPY

LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 25.05.2001

[Date of sending the examiner's decision of rejection] 02.11.2004

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号
特開2002-354454
(P2002-354454A)

(43)公開日 平成14年12月6日 (2002. 12. 6)

(51)IntCl ⁷	識別記号	F I	テマコード [*] (参考)
H 0 4 N 7/173	6 4 0	H 0 4 N 7/173	6 4 0 A 5 C 0 6 4
G 0 6 F 17/60	1 3 2	G 0 6 F 17/60	1 3 2
	3 0 2		3 0 2 E
	3 1 0		3 1 0 E
	3 1 8		3 1 8 G

審査請求 有 請求項の数19 O L (全 10 頁) 最終頁に続く

(21)出願番号 特願2001-157744(P2001-157744)

(22)出願日 平成13年5月25日 (2001. 5. 25)

(71)出願人 593119413

讀賣テレビ放送株式会社

大阪市中央区城見2丁目2番33号

(72)発明者 和田 哲夫

奈良県北葛城郡當麻町染野338

(74)代理人 100062926

弁理士 東島 隆治

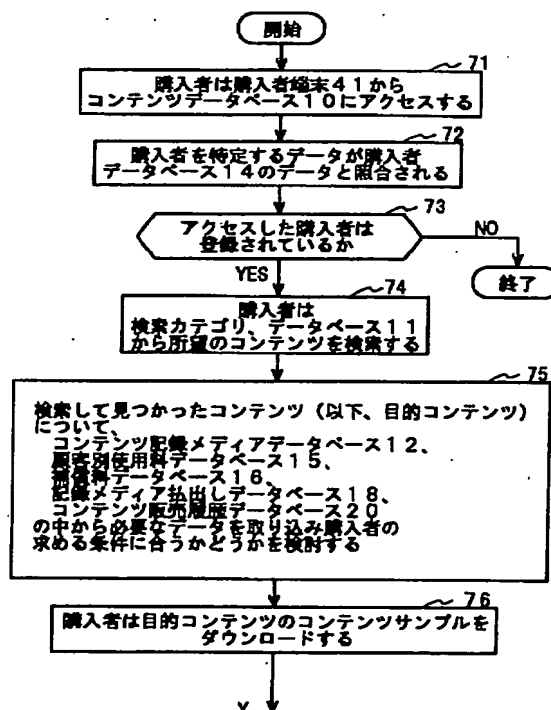
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 放送番組のコンテンツを通信回線を経由して売買する方法及びその装置

(57)【要約】

【課題】 放送番組のコンテンツを販売者が購入者に販売するとき、販売者がコンテンツのカatalogとビデオテープに記録したコンテンツの見本を購入者に提供し、購入者はそのビデオテープを見て購入を決めるためコンテンツの売買に多大な費用がかかっていた。

【解決手段】 販売者はコンテンツデータベースに通信回線を経由してコンテンツを表示するコンテンツデータを納入し、コンテンツサーバにコンテンツそのものとその見本であるコンテンツサンプルを用意する。購入者は通信回線を介してコンテンツデータベースにアクセスして、コンテンツデータを取り込む。購入者はコンテンツデータを参照して購入を検討するコンテンツのコンテンツサンプルを通信回線を介してダウンロードすることができ、このコンテンツサンプルを見て購入が決まったコンテンツを通信回線を経てダウンロードする。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 放送番組のコンテンツの販売者が、前記コンテンツを特定するコンテンツデータを、コンテンツデータベースに収納するステップ、

前記コンテンツデータベースに通信回線で接続されたコンテンツサーバに、前記販売者が、前記コンテンツ及び放送に使用不能な処理を施した前記コンテンツの見本であるコンテンツサンプルを用意するステップ、

前記コンテンツを購入して放送に用いることを希望する購入者が前記コンテンツデータベース及びコンテンツサーバから、前記通信回線を経由して所望のコンテンツのコンテンツデータ及びコンテンツサンプルを取り込むステップ、

前記購入者が前記所望のコンテンツの販売者に、前記通信回線を経由して前記所望のコンテンツの購入の申し込みを行うステップ、

前記販売者と購入者との間で、前記通信回線を経由して、前記コンテンツの売買契約を行うステップ、

前記購入者が、前記売買契約が成立したコンテンツを、前記通信回線を経由してコンテンツサーバからダウンロードするステップ、及び前記購入者が、前記販売者に対する前記売買契約に基づく支払いを、前記通信回線を経由して行うステップを有する放送番組のコンテンツを通信回線を経由して売買する方法。

【請求項2】 放送番組のコンテンツの販売者が、前記コンテンツを特定するコンテンツデータを、コンテンツデータベースに収納するステップ、

前記コンテンツデータベースに通信回線で接続されたコンテンツサーバに、前記販売者が、前記コンテンツ及び放送に使用不能な処理を施した前記コンテンツの見本であるコンテンツサンプルを用意するステップ、

前記コンテンツを購入して放送に供することを希望する購入者が前記コンテンツデータベースから、所望のコンテンツの、所定の取引書式で表示されたコンテンツデータを取り込むステップ、

前記購入者が前記所望のコンテンツのコンテンツサンプルをコンテンツサーバからダウンロードするステップ、前記購入者が前記所望のコンテンツの販売者に、前記通信回線を経由して、前記所望のコンテンツの購入の申込みを前記取引書式を用いて行うステップ、

前記販売者と購入者との間で前記通信回線を経由して、前記コンテンツの売買契約を前記取引書式を用いて行うステップ、

前記購入者が、前記売買契約が成立したコンテンツの取引書式のデータを前記通信回線を経由してコンテンツサーバに送信し、前記コンテンツサーバから前記コンテンツを購入者のサーバにダウンロードするステップ、及び前記購入者が、前記販売者に対する前記売買契約に基づく支払いを、前記取引書式を用いかつ前記通信回線を経由して行うステップを有する放送番組のコンテンツを通

信回線を経由して売買する方法。

【請求項3】 前記販売者が、前記コンテンツデータベースにコンテンツデータを収納するためにアクセスするとき、前記販売者を、前記コンテンツデータベースに付属する販売者データベースを参照して照合するステップを更に有する請求項1又は2記載の放送番組のコンテンツを通信回線を経由して売買する方法。

【請求項4】 前記購入者が、コンテンツを購入するために前記コンテンツデータベースにアクセスするとき、前記購入者を、前記コンテンツデータベースに付属する購入者データベースを参照して照合するステップを更に有する請求項1又は2記載の放送番組のコンテンツを通信回線を経由して売買する方法。

【請求項5】 前記購入者がコンテンツを購入するため前記コンテンツデータベースにアクセスするとき、所望のコンテンツを、コンテンツデータベースに付属する検索カテゴリデータベースを参照して検索するステップを更に有する請求項1又は2記載の放送番組のコンテンツを通信回線を経由して売買する方法。

【請求項6】 前記購入者がコンテンツを購入するため前記コンテンツデータベースにアクセスするとき、コンテンツデータベースに付属する顧客別価格データベースを参照して価格を知るステップを更に有する請求項1又は2記載の放送番組のコンテンツを通信回線を経由して売買する方法。

【請求項7】 前記コンテンツサーバは前記購入者からコンテンツサンプルのダウンロードを求められたとき、前記コンテンツに放送に使用不能な処理を施してコンテンツサンプルを作成し、前記購入者に送出することを特徴とする請求項1又は2記載の放送番組のコンテンツを通信回線を経由して売買する方法。

【請求項8】 前記取引書式によって、少なくとも、コンテンツ名、コンテンツ識別符号、放送時間、販売価格、販売者名及び販売者の定めた販売条件が購入者に通知されることを特徴とする請求項2記載の放送番組のコンテンツを通信回線を経由して売買する方法。

【請求項9】 前記取引書式によって、少なくとも、コンテンツ名、コンテンツ識別符号、放送時間、販売価格、販売者名、販売者が希望する販売条件が購入者に通知され、

購入者が希望する購入条件が販売者に通知され、販売者と購入者間で売買契約が成立したことが表示され、

前記売買契約の成立がコンテンツサーバに通知され、及び前記売買契約に基づく代金決済が、前記通信回線に接続された所定の金融機関に指示されることを特徴とする請求項2記載の放送番組のコンテンツを通信回線を経由して売買する方法。

【請求項10】 放送番組のコンテンツを通信回線を経由して売買するシステムであって、そのシステムは：前

記通信回線にモデムを介して接続され、前記コンテンツを販売しようとする販売者の操作によってそのモデムを介して前記通信回線を経て販売を行うための販売者端末、

前記通信回線にモデムを介して接続され、前記コンテンツを購入しようとする購入者の操作によってそのモデムを介して前記通信回線を経て購入を行うための購入者端末、

前記通信回線にそれぞれのモデムを経て接続され、コンテンツの本体及びコンテンツのサンプルを遠隔制御信号に基づいてそれぞれの収納部の記録媒体から前記それぞれのモデムを介して前記通信回線を経由して前記購入者にダウンロードせしめる複数のコンテンツサーバ、
モデムを介して前記通信回線に接続され、前記購入者と前記販売者の間の所望のコンテンツの売買に対する通信ネットによる支払いを行うためのネットバンク、
を具備することを特徴とするシステム。

【請求項11】 前記通信回線にルーターを通してコンテンツデータベースが接続されていることを特徴とする請求項10に記載のシステム。

【請求項12】 前記購入者端末は、前記所望のコンテンツのサンプル提供を前記販売者端末に対して前記通信回線を介して所定の取引書式で提示し申し込むソフトウェアをそのメモリに格納していることを特徴とする請求項10又は11に記載のシステム。

【請求項13】 前記購入者端末は前記申し込みに基づきコンテンツデータを取り込むステップをさらにメモリに格納していることを特徴とする請求項12に記載のシステム。

【請求項14】 前記販売者端末は、前記所定の書式の提示により購入者端末から申し込みがあった場合前記販売者を、前記コンテンツデータベースに付属する販売者データベースを参照して照合を行うソフトウェアをそのメモリに格納していることを特徴とする請求項10又は11に記載のシステム。

【請求項15】 所望のコンテンツの検索のためコンテンツデータベースに付属する検索カテゴリーデータベースを格納したメモリを備え、かつ検索ステップをメモリに格納した請求項10～14のいずれかに記載のシステム。

【請求項16】 コンテンツデータベースに付属する顧客別価格データベースを格納したメモリを備え、かつ顧客別価格データベースを参照して価格を知るステップを更に有する請求項10～14のいずれかに記載のシステム。

【請求項17】 前記コンテンツに放送に使用不能な処理を施してコンテンツサンプルを作成し、前記購入者に送出するソフトウェアを格納した請求項10～14のいずれかに記載のシステム。

【請求項18】 前記取引書式によって、少なくとも、

コンテンツ名、コンテンツ識別符号、放送時間、販売価格、販売者名及び販売者の定めた販売条件が購入者に通知されるソフトウェアをメモリに格納した請求項10～14のいずれかに記載のシステム。

【請求項19】 前記取引書式によって、少なくとも、コンテンツ名、コンテンツ識別符号、放送時間、販売価格、販売者名、販売者が希望する販売条件が購入者に通知され、

購入者が希望する購入条件が販売者に通知され、
販売者と購入者間で売買契約が成立したことが表示され、

前記売買契約の成立がコンテンツサーバに通知され、及び前記売買契約に基づく代金決済が、前記通信回線に接続された所定の金融機関に指示されるソフトウェアをメモリに格納した請求項10～14のいずれかに記載のシステム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、テレビジョン放送等の番組の制作者又は所有者が、その番組の内容を通信回線を経由して顧客に販売する売買方法及びその装置に関する。

【0002】

【従来の技術】近年、映像及び音声の放送におけるデジタル化が急速に進んでいる。デジタル化によって、放送の限られた周波数範囲においてチャネル数を大幅に増加させることが可能となり、例えばCS（communication satellite）放送では200チャネルに及ぶものもある。地上波によるテレビジョン放送やラジオ放送も近い将来デジタル化される予定なので、これらの放送のチャネル数も大幅に増加するものと思われる。またインターネットを利用した放送やデジタル化されたCATV放送も加わって、放送の媒体が多様化するとともにその数が飛躍的に増加しつつある。

【0003】放送の媒体の増加にともなって、これらの媒体を使って視聴者に提供されるニュース、ドラマ、音楽、芸能、スポーツ、映画、ルポルタージュ等の放送用の素材（以下、コンテンツという）に対する需要も増えてくる。しかし、媒体の飛躍的な増加に対して、制作に多大な時間と人的資源を必要とするコンテンツの増加が追いつけない状況が生じつつある。放送に供するコンテンツの内、ドラマ、映画、ルポルタージュ等はその制作に多大な時間と費用を要し、その制作費は高額になる場合が多い。このようなコンテンツの制作工程を合理化して制作費を削減する試みが種々なされている。しかし質の高いコンテンツの制作には必然的に多くの優秀な人材と多大な時間を必要とし、安易な合理化はコンテンツの質を低下させるなど問題があった。このような制作費の高いコンテンツは、それを制作した放送局（以下、制作者という）が自局で1回放送しただけでは、その制作費

を回収できない場合が多い。そこで、同じコンテンツを複数の放送局（以下、使用者という）に有料で貸して再使用し、制作費の回収を計るとともに、コンテンツの需要増大に対処しようとする動きが活発化しつつある。

【0004】制作者が使用者にコンテンツを貸す場合の従来の手続きを以下に説明する。制作者は、手持ちのコンテンツのカタログを作成し、複数の使用者に提供する。カタログは郵便、ファクシミリなどで送られる。使用者はカタログを見て欲しいコンテンツが見つければ制作者にその見本の提供を求める。コンテンツの見本は通常ビデオテープにコンテンツの一部が記録され、郵便等により使用者に送られる。見本を見た使用者は、コンテンツの使用料や放送時間帯等の種々の条件について制作者と交渉し、使用契約をした上でそのコンテンツを放送する。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】制作者は、使用者にカタログを配布し提供するコンテンツの見本をビデオテープに記録して輸送するので、見本の提供に至るまでに相当の費用を必要とする。その費用は例えば、カタログの印刷費や郵送費、ビデオテープへのコンテンツの記録費用、記録したビデオテープの輸送費、使用者との打ち合わせのための電話代や出張費等である。交渉の結果、使用契約が成立しなかったときは、上記の費用はすべて無駄になる。使用契約が成立したときは、コンテンツを記録した放送用のビデオテープを作成し使用者に輸送する費用も必要である。ビデオテープを輸送するには通常1日ないし2日を要する。また使用者において、事故などにより使用者の放送番組に欠落が生じたとき、その穴埋めのため緊急に制作者からコンテンツの提供を受けることはできなかった。本発明は、制作者から使用者への、コンテンツのカタログや見本の提供、及び使用契約成立後の放送用コンテンツの移送等が極めて少ない費用で行われるとともに、移送が極めて高速で行えることを特徴とするコンテンツの売買方法及び装置を提供することを目的とする。

【0006】

【課題を解決するための手段】本発明の放送番組のコンテンツを通信回線を経由して売買する方法は、放送番組のコンテンツの販売者が、前記コンテンツを特定するコンテンツデータを、コンテンツデータベースに収納するステップ、前記コンテンツデータベースに通信回線で接続されたコンテンツサーバに、前記販売者が、前記コンテンツ及び放送に使用不能な処理を施した前記コンテンツの見本であるコンテンツサンプルを用意するステップ、前記コンテンツを購入して放送に用いることを希望する購入者が前記コンテンツデータベース及びコンテンツサーバから、前記通信回線を経由して所望のコンテンツのコンテンツデータ及びコンテンツサンプルを取り込むステップ、前記購入者が前記所望のコンテンツの販売

者に、前記通信回線を経由して前記所望のコンテンツの購入の申し込みを行うステップ、前記販売者と購入者との間で、前記通信回線を経由して、前記コンテンツの売買契約を行うステップ、前記購入者が、前記売買契約が成立したコンテンツを、前記通信回線を経由してコンテンツサーバからダウンロードするステップ、及び前記購入者が、前記販売者に対する前記売買契約に基づく支払いを、前記通信回線を経由して行うステップを有する。本発明によれば、販売者が行うコンテンツデータの提供、購入者が行うコンテンツデータ、コンテンツサンプル及びコンテンツの入手が通信回線を経由して行われるので、極めて簡便かつ敏速に行われるとともに、コンテンツの売買に要する費用が少ないという効果が得られる。

【0007】本発明の他の観点の放送番組のコンテンツを通信回線を経由して売買する方法は、放送番組のコンテンツの販売者が、前記コンテンツを特定するコンテンツデータを、コンテンツデータベースに収納するステップ、前記コンテンツデータベースに通信回線で接続されたコンテンツサーバに、前記販売者が、前記コンテンツ及び放送に使用不能な処理を施した前記コンテンツの見本であるコンテンツサンプルを用意するステップ、前記コンテンツを購入して放送に供することを希望する購入者が前記コンテンツデータベースから、所望のコンテンツの、所定の取引書式で表示されたコンテンツデータを取り込むステップ、前記購入者が前記所望のコンテンツのコンテンツサンプルをコンテンツサーバからダウンロードするステップ、前記購入者が前記所望のコンテンツの販売者に、前記通信回線を経由して、前記所望のコンテンツの購入の申し込みを前記取引書式を用いて行うステップ、前記販売者と購入者との間で前記通信回線を経由して、前記コンテンツの売買契約を前記取引書式を用いて行うステップ、前記購入者が、前記売買契約が成立したコンテンツの取引書式のデータを前記通信回線を経由してコンテンツサーバに送信し、前記コンテンツサーバから前記コンテンツを購入者のサーバにダウンロードするステップ、及び前記購入者が、前記販売者に対する前記売買契約に基づく支払いを、前記取引書式を用いかつ前記通信回線を経由して行うステップを有する。本発明によれば、前記の効果に加えて、コンテンツの売買の手続において、所定の取引書式のデータを通信回線を経由して販売者と購入者との間でやりとりする。これにより売買の手続が簡単になり売買コストが低減する。

【0008】本発明のシステムは、放送番組のコンテンツを通信回線を経由して売買するシステムであって、そのシステムは：前記通信回線にモデムを介して接続され、前記コンテンツを販売しようとする販売者の操作によってそのモデムを介して前記通信回線を経て販売を行うための販売者端末、前記通信回線にモデムを介して接続され、前記コンテンツを購入しようとする購入者の操

作によってそのモデムを介して前記通信回線を経て購入を行うための購入者端末、前記通信回線にそれぞれのモデムを経て接続され、コンテンツの本体及びコンテンツのサンプルを遠隔制御信号に基づいてそれぞれの収納部の記録媒体から前記それぞれのモデムを介して前記通信回線を経由して前記購入者にダウンロードせしめる複数のコンテンツサーバ、モデムを介して前記通信回線に接続され、前記購入者と前記販売者の間の所望のコンテンツの売買に対する通信ネットによる支払いを行うためのネットバンク、を具備することを特徴とする。

【0009】

【発明の実施の形態】本発明の、放送番組のコンテンツの通信回線を経由する売買方法及びそのシステム（装置）の好適な実施例を図1から図6を参照して説明する。

【0010】

【実施例】本発明の、放送番組のコンテンツを通信回線を経由して売買する方法（以下、「売買方法」と略記する）の実施例を図1から図6を参照して説明する。図1は本実施例におけるデータ構成を示すブロック図であり、図2は本実施例を実行するハードウェアのブロック図である。図3、図4、図5は本実施例の手順（ステップ）を示すフローチャートである。図6は本実施例における売買対象の「放送番組のコンテンツ」の内容を表す「コンテンツデータ」の例を示す書式である。本実施例における「放送番組のコンテンツ」とは、地上波によるテレビジョン放送及びラジオ放送、有線放送、静止衛星を用いる衛星放送等において、放送業者が放送によって視聴者に提供する、ニュース、ドラマ、音楽、芸能、スポーツ、映画、ルポルタージュ等の放送用の素材であり、以下単に「コンテンツ」という。コンテンツは通常、磁気テープ、磁気ディスク、光ディスク、固体メモリ、フィルムなどの記録媒体に記録されている。

【0011】本発明の売買方法においては、データ通信により、コンテンツの提供者が、そのコンテンツを放送に供したい放送業者等に所定の契約条件の下に提供する。コンテンツの提供者は、コンテンツの制作者又はそのコンテンツの所有権を有する者である。提供者はコンテンツの使用権のみを使用者に販売する場合とコンテンツそのものを販売する「売り渡し」の場合があり、以下提供者を「販売者」という。販売者は複数であってもよい。コンテンツの使用権又はコンテンツそのものを購入する放送業者等を以下「購入者」という。購入者は通常複数である。コンテンツの使用権とは、購入者が所定の条件の下で、販売者からそのコンテンツを放送に供することを許されることである。

【0012】図1において、コンテンツデータベース10には販売者が販売に供するコンテンツの内容を表すコンテンツデータが収納されている。コンテンツデータには、図6の（a）に一例を示すように、コンテンツ名、

コンテンツコード番号、放送時間、コンテンツの概要、コンテンツの販売価格等が含まれている。コンテンツコード番号によってコンテンツを特定することができる。図6の（a）において、横の欄はコンテンツの分類を示し、縦の欄はコンテンツの放送条件を示している。表中の数字は販売価格（単位千円）であり、販売者は、数字の入っている欄の条件においてのみ、数字で示す価格で販売を希望していることを示している。同じコンテンツでも、それを購入する放送局が大都市にあるか地方都市にあるかによって価格が異なる。コンテンツデータには販売履歴データを付加してもよい。図6の（a）の「販売履歴データ」の欄を選択してクリックすると販売履歴データを示す一覧表が表示される。

【0013】コンテンツデータベース10は、図1及び図2に示す通信回線23にルーター30を経て接続されている。通信回線23には後で説明するように、本実施例を実行するための各種のハードウェアが接続されている。コンテンツデータベース10には、以下に順次説明する各種のデータを有するデータベースが連結されており、ハードウェアを介してアクセスする購入者の要求に応じて、コンテンツデータベース10のデータと共に読み出される。図1において、検索カテゴリデータベース11には、コンテンツのカテゴリが記録されており、所望のコンテンツについてカテゴリを指定することにより、所望のコンテンツデータの検索が容易になる。カテゴリは複数の階層を有し、第1の階層には、例えばニュース、ドラマ、音楽、芸能、スポーツ、映画、ルポルタージュ等がある。第2の階層には、例えばスポーツでは、野球、テニス、フットボール、ゴルフなどがある。第3の階層には、例えば野球では、米国のプロ野球、日本のプロ野球、高校野球などがある。

【0014】コンテンツ記録メディアデータベース12により、所望のコンテンツの記録メディアを知ることができる。記録メディアは例えば、磁気テープ、磁気ディスク、光ディスク（CD、DVC、DVD-RWなど）、映画フィルム等である。販売者データベース13には、本実施例の売買方法を利用してコンテンツを販売するためにあらかじめ登録された販売者の名簿が記録されている。名簿には販売者の詳細な経歴、規模なども記録されている。購入者データベース14には、本実施例の売買方法を利用してコンテンツを購入するためにあらかじめ登録された購入者の名簿が記録されている。本実施例の売買方法を利用できるのは上記のあらかじめ登録された販売者と購入者のみである。1つの業者が販売者であるとともに購入者である場合には、販売者データベース13と購入者データベース14に共に登録すればよい。

【0015】顧客別使用料データベース15には、購入者の業種や規模別に販売者が定めたコンテンツの使用料のデータが記録されている。同一のコンテンツでも、そ

れが放送される地域の視聴者数によって使用料が異なるのが普通である。補償料データベース16には、購入者が、販売者から借り受けたコンテンツの記録メディアを紛失したり損傷を与えた場合の補償料のデータが記録されている。販売者から購入者へのコンテンツの提供は通常通信回線を介してデータ伝送により行われるか、データ伝送に長時間を要する膨大なコンテンツでは、記録メディアそのものを購入者に提供する場合がある。補償料データベース16のデータは上記のような場合に利用される。

【0016】引合状況データベース17には、あるコンテンツに購入者から引合いがある場合に、その引合状況のデータが記録されている。引合状況のデータの例としては、購入希望価格、放送予定日などである。価格交渉中のものも引合状況データベース17に含まれる。引合状況データベース17を見ることができるのは、販売者だけである。交渉開始から例えば2ヶ月を経過しても成約しなかった場合、引合状況データが自動的に削除されるようにしてもよい。記録メディア払出しデータベース18には、記録メディアそのものが購入者に貸し出されているとき、その旨を示すデータが記録される。通信回線を経由してコンテンツの販売が行われたときには、その旨のデータが記録メディア払出しデータベース18に記録される。

【0017】売買伝票データベース19には、コンテンツの販売の取引状況を示す売買伝票のデータが記録される。コンテンツが記録メディアの形で購入者に貸し出されたときは、検品の上異常がなければ預かった補償料を返還する必要があるので、そのデータも記録されている。コンテンツ販売履歴データベース20には、各コンテンツの過去の販売履歴が記録されている。コンテンツの売上が成立した時点でその契約内容がコンテンツ販売履歴データベース20に記録される。販売履歴には、各コンテンツ毎に例えば過去20回の販売における購入者、販売価格、放送日時等のデータが含まれている。取引書式データベース21には本実施例の取引方法に使用する取引書式のデータが記録されている。

【0018】次に本実施例の売買方法を実行するハードウェアについて図2を参照して説明する。図において、通信回線23に、ネットバンク31、3つのコンテンツサーバ33、35、37、販売者端末39及び購入者端末41が、それぞれのモデム32、34、36、38、40及び42を経て接続されている。通信回線23は専用の通信回線、又はインターネットのIP網（インターネットプロトコル網）等である。IP網を用いる場合は、販売者及び購入者以外の第三者の侵入を防ぐために既知のプロテクト対策を施している。通信回線23はルータ30を経て前記コンテンツデータベース10に接続されている。ネットバンク31は、本実施例の取引方法を用いて販売されたコンテンツの代金の支払いを購入者

と販売者の間で行うための既知のインターネットを利用する銀行システムである。

【0019】コンテンツサーバ33、35、37は、コンテンツを収納する収納庫を有し、その中に前記のコンテンツデータベース11に登録されているコンテンツそのものが収納されている。コンテンツは、ビデオテープ、ビデオディスク（DVDなど）、CD、磁気ディスク、半導体メモリのような固体メモリなど様々な記録媒体に記録されて収納されている。各コンテンツサーバには、所望のコンテンツが記録されている記録媒体を収納庫から取り出して自動的に再生する装置が含まれている。

【0020】3つのコンテンツサーバ33、35、37は、例えば東京、名古屋、大阪など、販売者と購入者が集中する大都市にそれぞれ設置されている。コンテンツサーバの数は3つに限定されるものではなく、更に多くのコンテンツサーバを販売者と購入者の存在する各地域に必要に応じて設置してもよい。また記録媒体が固体メモリであり、コンテンツサーバとコンテンツデータベース10を結ぶ通信手段が確保できれば、コンテンツサーバはどこに設置されていてもよい。各コンテンツサーバ33、35、37に収納されている個々のコンテンツには、そのコンテンツの見本であるコンテンツサンプルが含まれている。コンテンツサンプルは、コンテンツの概要を知るためのものであり、購入者は無料でコンテンツサンプルをダウンロードして見る事が出来る。コンテンツサンプルは、データ量を減らすためと、コンテンツサンプルの画質を低下させて放送に用いるには適さないようにするためにMP E G 4の規格に基づいて圧縮されている。これによりコンテンツサンプルを放送に用いる無契約使用を防止する。無契約使用を確実に防ぐために、コンテンツサンプルにサンプルであることを表すスーパーインポーズ文字を入れてもよい。コンテンツサンプルをあらかじめ用意しておかず、必要に応じて、コンテンツそのものからコンテンツサンプルを制作してもよい。この場合には、購入者が所望のコンテンツのコンテンツサンプルのダウンロードをコンテンツサーバに要求すると、コンテンツサーバでは、コンテンツに前記の無契約使用防止策を施して購入者に送信する。

【0021】販売者端末39は販売者が有する端末装置であり、購入者端末41は購入者が有する端末装置であり、それぞれのモデム40、42を介して通信回線23に接続されている。図2ではそれぞれ1つの販売者端末39と購入者端末41が図示されているが、通常両者とも複数個のものが通信回線23に接続されている。販売者端末39は、例えばコンテンツサーバ37の磁気ディスクや固体メモリに、本実施例の売買方法を利用して販売したいコンテンツを送出するためのサーバ39Aを含んでいる。購入者端末41は、コンテンツサーバ33、35又は37からコンテンツを受け取るためのサーバ41

Aを含んでいる。販売者端末39及び購入者端末41には、それぞれパスワード及び端末装置識別番号が定められており、販売者又は購入者の名称と合わせて販売者又は購入者の識別符号を形成している。この識別符号を用いて、販売者及び購入者はコンテンツデータベース10にアクセスすることができる。

【0022】次に本実施例の売買方法について図1、図2及び図3から図5のフローチャートを参照して説明する。本実施例の売買方法を使用してコンテンツを販売したい販売者は、販売者端末39を用いて、コンテンツデータベース10にそのコンテンツのコンテンツデータを登録する。コンテンツデータの書式の一例を図6の

(a)に示す。コンテンツデータの登録の処理を図3のステップ51から56に示す。

【0023】ステップ51において、販売者端末39はコンテンツデータベース10にアクセスする。ステップ52において、販売者の名称、パスワード、販売者端末39の装置番号(ID)が販売者データベース13で照合される。ステップ53で、アクセスした販売者が登録されていないときは処理は終了する。登録されているときは、ステップ54に進み、販売者はコンテンツデータベース10にコンテンツデータを登録する。ステップ55で販売者はコンテンツサーバ33、35又は37にコンテンツを納入する。納入するコンテンツにはあらかじめ電子透かしが入れてある。電子透かしとは、画面の一部に視聴者に見えない画像を入れるものである。電子透かしは所定の電子透かし検出装置を用いれば容易に検出できる。コンテンツの納入には、コンテンツをコンテンツサーバの固体メモリにデータ伝送で記憶させて納入する場合と、コンテンツを記録した磁気テープなどの記録媒体そのものを納入する場合とがある。ステップ56で、コンテンツデータベース10は、検索カテゴリデータベース11、コンテンツ記録メディアデータベース12、顧客別使用料データベース15、及び補償料データベース16に、コンテンツデータに含まれる検索カテゴリ、コンテンツ記録メディア、顧客別使用料、補償料の各データをそれぞれ記録する。以上のステップ51から56により、販売者から1つのコンテンツが本実施例の売買方法で取引可能な状態になる。

【0024】次に、購入者が本実施例の売買方法を用いてコンテンツを購入する処理について説明する。購入者は購入者端末41からコンテンツデータベース10にアクセスする(図4のステップ71)。ステップ72で、購入者を特定するデータ、例えば購入者の名称、パスワード、購入者端末41の装置番号など、が購入者データベース14にあらかじめ登録されているデータと照合され、ステップ73で、両データが一致し購入者が登録されているかどうかが判定される。ステップ73で、購入者が登録されていないと判定されると処理は終了する。登録されていると判定されるとステップ74に進み、購

入者は検索カテゴリデータベース11にアクセスして所望のコンテンツを検索することができる。所望のコンテンツが見つかったときは、ステップ75に進み、検索して見つかったコンテンツ(以下、目的コンテンツという)について、コンテンツ記録メディアデータベース12、顧客別使用料データベース15、補償料データベース16、記録メディア払出しデータベース18、売買伝票データベース19及びコンテンツ販売履歴データベース20の中から必要なデータを読み出し、購入者の求める条件に合うかどうかを検討する。ステップ76で、購入者は必要ならば目的コンテンツのコンテンツサンプルを、目的コンテンツが収納されているコンテンツサーバ33、35又は37から購入者端末41のサーバ41Aに自由にダウンロードして検討することができる(ステップ76)。

【0025】購入者は、目的コンテンツの購入を希望するときは、取引書式データベース21から取引書式を取り込み、希望条件を記入する。取引書式の一例を図6の(b)に示す。取引書式には、例えば購入者の名称、購入者ID、購入者分類などが表示されている。また希望条件は、例えば購入希望価格、放送日時、放送回数などである。取引書式には、購入者通信欄及び販売者通信欄を設けてもよい。購入者通信欄又は販売者通信欄を選択してクリックすると、それぞれの通信欄が表示され、必要な事項を記入することができる。図6の(b)の取引書式は図6の(a)に示すコンテンツデータに組み合わせて一体のものにして「引合伝票」とするのが望ましい。購入者は引合伝票を販売者に送信する(ステップ77)。ステップ78で引合伝票を受信した販売者は引合伝票の取引条件を検討して、対象のコンテンツを購入者に販売するかどうかを決める(ステップ78)。購入者の取引条件が受け入れられない場合は、販売者は、引合伝票の取引条件を希望のものに書き換えて購入者に返送する(ステップ79)。ステップ80で購入者が引合伝票の販売者の取引条件に同意できないときはステップ77に戻る。ステップ77から80の処理を繰り返すことにより価格交渉を行う。販売者と購入者がともに引合伝票の取引条件に同意すると、ステップ81に進み、引合伝票は売買契約書になる。ステップ81の処理により販売者と購入者は同じ内容の売買契約書を保持することになる。

【0026】ステップ82で、売買契約の成立したことがコンテンツデータベース10から目的コンテンツを収納するコンテンツサーバ37に通知される。ステップ83で、購入者は購入者端末41のサーバ41Aにコンテンツサーバ37から放送用のコンテンツをダウンロードすることができる。コンテンツサーバは、磁気テープ、磁気ディスク、光ディスクなどコンテンツの記録媒体毎に自動再生送出装置を備えている。例えば所望のコンテンツが磁気テープに記録されている場合、ロボットア

ム等でその磁気テープを収納庫から取り出して、磁気テープ再生装置に自動的にセットして再生する。購入者はサーバ41Aにダウンロードされたコンテンツを放送に供することができる。コンテンツによっては、磁気テープ等の記録媒体そのものを購入者に納入する場合もある。売買契約の成立後、ステップ84で購入者は購入者端末41からネットバンク31にアクセスし、代金の支払いをする。前記売買契約書は支払指示書を兼ねてもよい。

【0027】やむを得ない事情により売買契約をしたコンテンツを購入者が放送できなかったとき、あるいは同じ放送エリア内で他局から同じコンテンツが先に放送されたときなどには、販売者と購入者の協議により売買契約を破棄できるようにしてもよい。ある購入者（先行購入者）との間で売買契約が完了したコンテンツに対して、そのコンテンツの放送前に、前記先行購入者と同じ放送エリアを有する他の購入者から引合いがあった場合は、その旨を販売者に通知するようにするのが望ましい。これにより、先に契約した先行購入者の放送前に、後から契約した他の購入者が先行購入者の知らないうちに同じコンテンツを放送して、先行購入者に不利益を与えるのを防止できる。また本実施例の取引方法では、登録されている販売者と購入者がそれぞれ所定の金額の年会費を拠出し、かつ購入者はコンテンツを使用するたびに使用料を払うようにしてもよい。また年会費はなく使用料のみにしてもよい。

【0028】

【発明の効果】以上の実施例で詳細に説明したように、本発明によれば販売者のコンテンツを購入者が購入するとき、購入者が行うコンテンツデータの取り込み、コンテンツの見本であるコンテンツサンプルのダウンロード、販売者と購入者の間のコンテンツの使用権の売買契約及び契約成立後のコンテンツの購入者へのダウンロード等すべての処理が通信回線を介して行われる。従って販売者と購入者の間のコンテンツの取引を極めて低いコストで行うことができる。また通信回線を用いるので処

理が敏速に行われ、緊急時のコンテンツの取引にも対応できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の、放送番組のコンテンツの通信回線を經由する売買方法の実施例のデータベースを示すブロック図

【図2】本実施例のハードウェア構成を示すブロック図

【図3】本実施例の販売者における処理を示すフローチャート

【図4】本実施例の購入者における処理を示すステップ71からステップ76までのフローチャート

【図5】本実施例の購入者における処理を示すステップ77からステップ84までのフローチャート

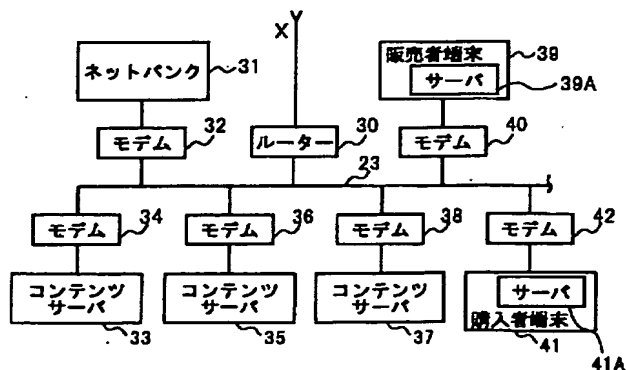
【図6】（a）は本実施例におけるコンテンツデータの例を示す書式図

（b）は取引書式の例を示す書式図

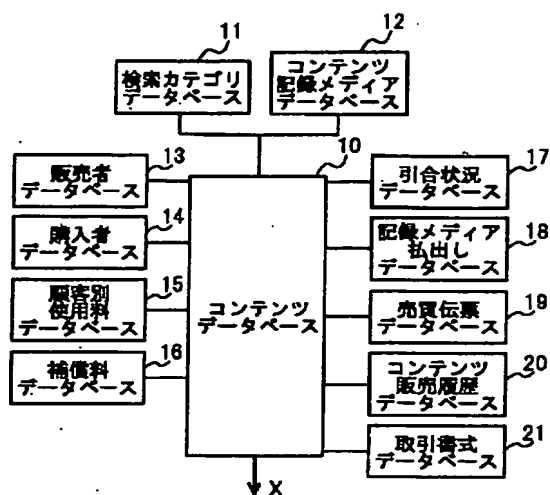
【符号の説明】

- | | | |
|-------------------|-------------------|--|
| 10 | コンテンツデータベース | |
| 11 | 検索カテゴリデータベース | |
| 12 | コンテンツ記録メディアデータベース | |
| 13 | 販売者データベース | |
| 14 | 購入者データベース | |
| 15 | 顧客別使用料データベース | |
| 16 | 補償料データベース | |
| 17 | 引合状況データベース | |
| 18 | 記録メディア払出しデータベース | |
| 19 | 売買伝票データベース | |
| 20 | コンテンツ販売履歴データベース | |
| 21 | 取引書式データベース | |
| 30 | ルーター | |
| 31 | ネットバンク | |
| 32、34、36、38、40、42 | モデム | |
| 33、35、37 | コンテンツサーバ | |
| 39 | 販売者端末 | |
| 39A、41A | サーバ | |
| 41 | 購入者端末 | |

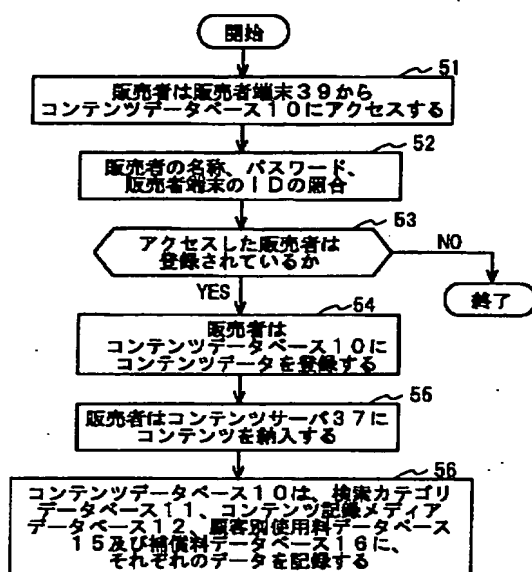
【図2】



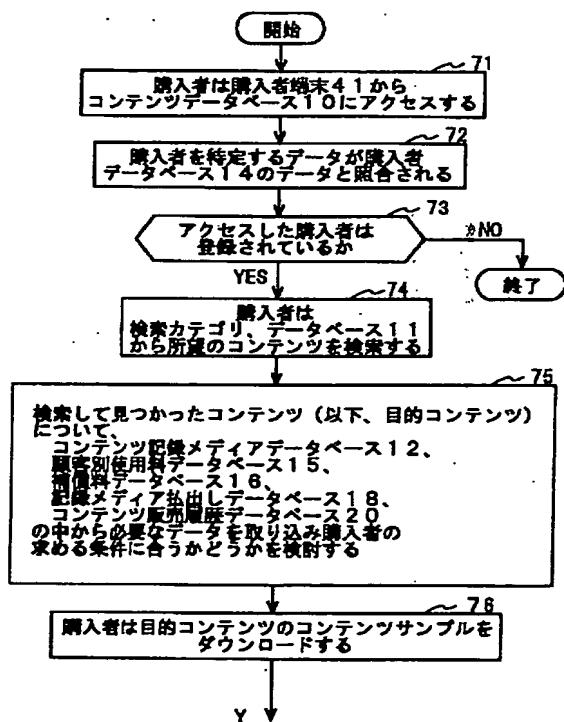
【図1】



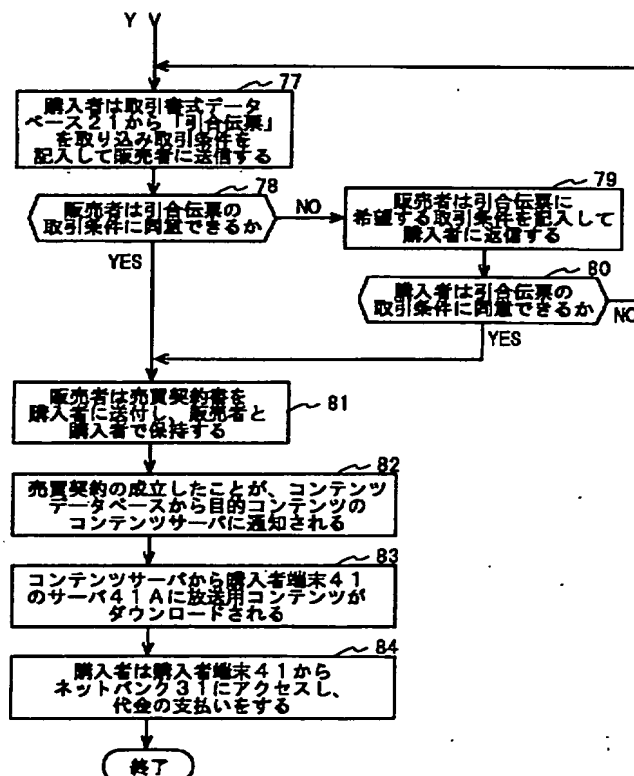
【図3】



【図4】



【図5】



【図6】

送信		引合伝票		売買契約書		支払指示書		販売者同意		販売履歴データ							
コンテンツデータ				販売者名：〇〇テレビ放送（株）				ID：ABC1234									
コンテンツ名：日本百名山				コンテンツコード：EFG1234				放送時間：1時間									
コンテンツの概要：日本の百名山の登山案内								補償料：2万円									
検索カテゴリ：ルポルタージュ・日本の山・登山								記録媒体：磁気テープ									
(a) 放送条件 (単位千円)	購入者分類	映画		テレビ放送				ラジオ放送		その他		写真					
		大都市	地方都市	BS	CS	東京	大阪	大都市	地方都市	大都市	地方都市		IT	BS	CS	大都市	地方都市
	1回			100	50	100	50	30	15								
	1日																
	1週間																
	1ヶ月間																
	1年間																
	売り渡し																
加工可																	

購入者名称：		購入者ID：		購入者分類：	
購入希望価格：		放送日時：		年 月 日 時から 時まで	
放送回数：		購入者同意：		購入者通信欄	
				販売者通信欄	

フロントページの続き

(51)Int.Cl.⁷

H04H 1/02

識別記号

FI

H04H 1/02

テーマコート* (参考)

F

(72)発明者 井坂 徳之

大阪府池田市建石町10-10-G

Fターム(参考) 5C064 BA01 BB01 BB07 BB10 BC06

BC20 BC25 BD02 BD08 BD09

BD16

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☐ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☐ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☐ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☒ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.